

会報



再処理企業協議会

さいくる



2019年7月 第12号

2019年（令和元年）7月31日発行

発行：再処理企業協議会

発行責任者：事務局長 北上孝寿

〒039-3212 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字

弥栄平1-5 再処理企業センター

TEL (0175) 71-2478

FAX (0175) 71-2488

URL <https://www.saisyori-kigyokyoikai.jp/>



会長挨拶



再処理企業協議会 会長
株式会社 IHI
六ヶ所建設工事事務所

所長 難波 健太郎

空の青さが真夏の到来を告げ、夏本番の様相を帯びている今日このごろですが、再処理企業協議会の会員企業の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、4月17日に開催されました再処理企業協議会：第8回特別会員総会において再処理企業協議会会長の任を拝命致しました、(株)IHIの難波と申します。

2017年4月から副会長という立場で再処理企業協議会に携わってきた経験を踏まえて、再処理工場に従事される皆様方の活動がより良きものとなるよう、皆様方のご協力とお力添えを頂きながら、会長として取り組みを行う所存です。よろしくお願い申し上げます。

2021年上期の再処理工場の『しゅん工』まで、残すところ2年あまりとなりました。この大きな目標の達成に向けて、日本原燃殿及び会員企業各社が手を取り合って一緒にになり、全員が協力し合いながら、様々な作業を行っていく事が大切となります。また、作業の実施にあたっては、色々な知識や技能を身に着け、各位のレベルアップを図っていくことも大切です。再処理企業協議会の使命は、これらの要求に応えることができるよう、様々なメニューを用意し、日本原燃殿及び会員企業の皆様方からのご要望に対応していくことです。そして、再処理企業協議会であるからこそできる企業の垣根を超えたコミュニケーションを作り上げていく事も、我々の大きな使命の一つであると考えております。

再処理企業協議会は、再処理施設及び廃棄物管理施設における業務の円滑化と会員企業の発展を目的として2012年11月に設立されました。設立趣旨をしっかりと全うし、我々に課せられた使命を果たすべく、再処理工場の『しゅん工』に向けて、2019年度は以下に記載する事業を中心として、皆様方からのご要望に応えるべく活動してまいります。

- (1) 会員企業に共通する技能訓練・教育
- (2) 研修に関する事業
- (3) 会員企業相互のコミュニケーション推進のための事業

会員企業の皆様方には、是非に再処理企業協議会が開催する様々な活動にご参加を頂きたく、お願い申し上げます。

「日に新たに、日々に新たなり」

これは、ある有名な方の座右の銘です。「今日の行いは昨日より新しく良くなり、明日の行いは今日よりも更に新しくなるように修養に心掛けるべきである」という意味だそうです。(この座右の銘は、2年前の副会長就任の時にも紹介させて頂いたものです。)皆様方がどれだけ頑張ったとしても、1日は24時間しかありません。各人が努力できる量には限度があり、一気に変わることも、取り戻すこともできません。日々コツコツ、努力の質を上げながら地道に前に進んでいく事が大切です。

そして、その一人一人の努力が再処理工場の『しゅん工』に結びつけられるよう、各企業及び会員の皆様方が「無事故・無災害」で迎えることができるよう、再処理企業協議会がその礎に一端を担うことができるよう、再処理企業協議会のより良い運営及び会員企業の皆様にとって有意義な会となるよう努力していく所存です。

みなさん、一緒に頑張っていきましょう！

ご安全に。

副会長挨拶



再処理企業協議会 副会長
株式会社ジェイテック

取締役副社長 山口 伸一

第8回特別会員総会において副会長の大役を仰せつかりました。あらためて一年間よろしくお願い申し上げます。

さて本会は2012年11月、当時一年後の再処理工場しゅん工を控え、この構内で働く全ての企業を対象とし、本会の自己責任において横断的組織で運営することを目的に設立されました。特に当時、機電作業に従事する元請の協力会社いわゆるサブコンにおいて災害が頻発し、これへの危機感として多数の元請やサブコン間の横断的連携による再発防止の必要性が叫ばれ、本会の重要な位置付けになりました。

創立から約6年半、歴代会長の方針の元で構内の幅広い業務に携わる元請やサブコン各社がこの目的達成に向けて、日々変化する作業環境の中で一步一步確実に活動を展開していることを実感されている会員が多いと思います。小職も本年度、難波新会長の方針のもとで精一杯頑張っておりますので会員の皆様のご理解とご協力の程お願い申し上げます。

2021年上期の再処理工場の『しゅん工』まであと約2年、6月の本会理事会資料によれば我々を取り巻く最近の作業環境は下記のとおりです。

- (1) 構内で働く人の数は、2016年度以降3年間 前年同月比で延べ1万2千人以上 毎月増加する傾向が続いている。(5月は毎日約3500人が構内で仕事をした)
- (2) その増加の内訳は従来からの設備運転や保修、放射線管理等に加え、新規制基準工事関係の増加である。また保修工事の下期偏重の傾向が毎年強くなってきている。
- (3) さらに県内外からのこの現場に通勤される人たちが急増している。(この現場が初めてか、久しぶりの人たちが多くと推定される)

このような今までにない作業環境の中であって、本年度になり元請やサブコンでの災害や品質問題の発生件数が増加していることを考えると、私たちは再度本会の発足の目的を振り返り、多くの元請とサブコンが横断的に連携することをもう一度認識する必要があると考えます。

原子力発電所の5ユニット以上の機器点数と特殊な機器類や、この作業現場特有の環境やルールの中で、多くの人たちが同時並行し、計画作業工程に沿って作業を進めることの重要性やリスクを体で認識しあうことが重要です。

例えば本会が毎年会員間の相互研修として続けてきた 猛暑の中での再処理放射線防護服の着装訓練や、この着装状態でのポンプや弁、計装品の保修訓練等を行うことは、ポンプや弁以外の会員にとってもこの現場の特殊性と重要性を自ら直接理解する上で非常に有効であると考えます。

このような訓練やリスク認識の場等をお互いに提供しあうことは再処理企業協議会だからこそできるミッションであり、これからの我々の2年間の活動の成否が、操業後に影響を与える極めて重要な要因の一つになるでしょう。

本会のメンバーは現在、特別会員41社、普通会员45社の計86社ですが、これ以外の企業(86社のサブコン等)を含めると、少なくとも200社 3000人以上が毎日同じ構内で働いていると推定されます。

我々は本会の活動を通じて仲間に情報を発信し、かつ感度よく共有しましょう。そして再処理工場やMOX燃料製造工場のしゅん工と各施設の操業に向けた我々のミッションを認識しあい、構内作業や通勤時の運転を含めて3000人の手本となる行動をとり、また同じ土俵の上で毎日切磋琢磨しあい、不安や疑問時にはまず立ち止まってから判断するSTOP活動を徹底すること、そして日本原燃の増田社長からの強烈なメッセージである「この構内の一人一人、一社一社がプロフェッショナルとして働く」ことで、高い安全性と品質の現場に向けてがんばりましょう。

「尾駁の駒・牧の背景を探る」 刊行記念

フォーラムスペシャル

尾駁の駒・牧 総括パネルディスカッション

- ◇日時:令和元年 9月 8日(日) 午後1時より
- ◇会場:六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー 大会議室
- ◇入場料:無 料

「ミステリアスな歴史・古代の六ヶ所村」〔第十回〕

六ヶ所村「尾駁の牧」歴史研究会会長

相内 知昭

それでは今回は、当地方から出土した高級陶磁器である、灰釉（かいゆう）陶器や緑釉（りよくゆう）陶器出土の意味について考えてみたい。まずは、そもそも、この高級陶磁器は、中国より輸入された高級食器、青磁・白磁を模倣として、緑釉陶器、次いで灰釉陶器が誕生したといわれている。

灰釉陶器は、草木を焼いた灰を原料とした釉薬（ゆうやく）が施され、一〇〇〇度を超える高温で焼かれ、釉の溶ける温度は緑釉陶器よりはるかに高く、強く焼き締まるため、緑釉陶器より硬質であるとされている。

それに対し、緑釉陶器は、一度素焼きした後で、鉛を主原料とする釉薬を施し、再び焼成する。また、比較的融点が低く、七五〇度前後で溶ける金属である鉛・銅を主成分にした釉を用いているため、焼き締まりは弱く、灰釉陶器に比べて軟質であるとされている。ただ、二度焼きする必要があることや、鉛などの原料産地が山口県などに限られてしまうところからも、手間暇のかかる焼物であり、当時、日本国内で作られた陶器の中では最上級品に相当した。

これらが、当地・六ヶ所村「沖付(1)遺跡」からは灰釉陶器が、小川原湖をはさんだ三沢市「平畑(1)遺跡」・野辺地町「二十平(1)遺跡」からは、緑釉陶器が出土している。

「六ヶ所村歴史フォーラム2020」でご講演下さった大阪大学大学院教授・高橋照彦氏によれば、これらの出土は、「この地に、それを所持できる有力な人物が居たことを如実に物語るもの」としている。また、緑釉陶器は、「これまで日本の律令制による国家支配が及んだ地域にしか確認されていない」と、漠然と考えられていたのに対し、青森県内までも高級品の緑釉陶器もたらされていたことが判明し、そのことを再評価していく必要がある」とも話していた。

この青森県内にもたらされている古代の高級陶器であるが、高橋照彦氏の研究では、「まずは、分布的にはかなり散在的に出土している点特徴的であるが、ただし、あえて言えば、青森県内でもむしろ東の地域のほうにわずかながら出土が多い」とし、「一般的には、緑釉陶器が一片しか出土しないような場合がほとんどであるのに対し、平畑(1)遺跡では、平安京近郊産のもの



第3図 東北地方北部出土緑釉陶器の分布
縮尺1/4,000,000。

のが数点まとまって出土していることなどからも、東側にその分布の中心を指摘でき、その地に入手中核となる勢力があったことが推測できる」とも話している。関東地方などの東日本では、圧倒的に灰釉陶器が多いことからすると、高級品の緑釉陶器が選ばれて持ち込まれていると言えそうだとの見解を示した。



県内発出土の緑釉陶器

次回も、この続きを、乞う、ご期待…。

第7回再処理企業協議会ボウリング大会

6月15日（土）三沢ボウルにて会員企業22社100名（25チーム）の皆さんに参加いただき、和気あいあいの中、盛大に開催されました。



団体戦

- 優勝 **くり坊** (株)クリハラント
- 準優勝 **荒野** (むつ小川原原燃興産(株))
- 第3位 **チームMIWA** (美和電気工業(株))

個人戦

- 優勝 **稲田 裕** 様 (株)クリハラント
- 準優勝 **岩田 章** 様 (株)クリハラント
- 第3位 **川村 愛** 様 (株)IHIプラント



団体優勝：(株)クリハラント



個人優勝：稲田 裕様 (株)クリハラント

団体が優勝された方にコメントを頂きましたのでご紹介いたします。

団体優勝 (株)クリハラント

このたび、団体優勝をいただき、まことに有難うございます。良いメンバーに恵まれての賜物かと感謝します。

1ゲーム目のスタート1フレームから1番手)島袋君=ストライク、2番手)土橋君=スペアー、3番手)岩田君=ストライクと各自、好調な滑り出しであり、後輩に負けじと、緊張を保てた形でスタートできました。

そして、1ゲームの10フレームまで3人三様抜きつ、抜かれつを繰り返し良い意味で緊張を維持出来ていました。

2ゲーム目も、過度に緊張することなく適度に仲間と張り合えたのが、このような栄えある優勝を頂けたと感じております。

このような企画に参加させて頂き、誠に有難うございました。

個人で優勝された方にコメントを頂きましたのでご紹介いたします。

個人優勝 稲田 裕様 (株)クリハラント

このたび、栄えある再処理企業協議会でのボウリング大会でまさかの団体/個人のW優勝をいただきました。

日頃は暇にまかせて、また昔取った杵柄の如くボウリング場に通っていましたが、大会となると気合が入りすぎて思うような結果が出せていませんでしたが、今日は身内で競い合った結果の賜物であると感じております。

本当に良い思い出に成る事と思います。有難うございました。



海釣り立ち話

六ヶ所エンジニアリング株式会社 坂本 清法

皆様、日々の業務お疲れ様です。東京パワーテクノロジー株式会社の四家様よりご指名頂きました六ヶ所エンジニアリング株式会社の坂本と申します。

私の実家は階上町の海側でして土地柄海が近く、趣味でもある「海釣り」について紹介したいと思えます。

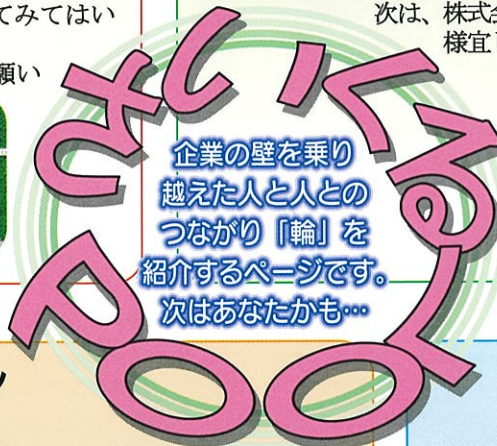
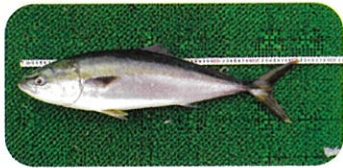
狙っている魚種は、夏から秋にかけて太平洋沿岸各漁港、またはサーフに接岸してくる「青物」と呼ばれる大型魚種です。

釣りは様々な雑誌や、サイトにて掲載していますので詳細は割愛させていただきますが簡単に言いますと、疑似餌を使用しどううまく魚を騙して釣るかということになります。

釣りをしている気付いたことは、情報交換で話をしてみると意外と六ヶ所方面で働いている方が多いように感じます。実はこの「青物」は回遊魚なのでないときは何をしても釣れません。ですので私の経験上釣果アップの方法は最新の情報を得て、その時釣れている場所でやるのが一番だと私は思います。たまに釣りより話に夢中になり、ロットを手放していることもあります。

興味のある方は、まずは海へ出掛けてみてはいかがでしょうか。

次は株ジェイテック月館様宜しくお願いします。



企業の壁を乗り越えた人と人とのつながり「輪」を紹介するページです。次はあなたかも...

野辺地町のプチ情報発信

ATOM Works 株式会社 滝沢 亨



青森ブランド大芦様よりご指名を頂きましたATOM Worksの滝沢と申します。

私は、生まれも育ちも野辺地町です。そこで今回は野辺地町の穴場的スポットを紹介させていただきます。

皆さんは野辺地町で食事、飲み会を開催する際は、どのお店を活用しているでしょうか？大半の方は、大衆割烹千●、炭火焼肉大●、華●等々かと思えます。どのお店も食べ物には定評があり、大変美味しく評判のいいお店です。

今回紹介させて頂く店(スポット)は、2018年の10月位にオープンしたパブフレンドリーと言うお店です。そのマスター曰く、パブとは、スナックと居酒屋の役割の丁度中間ぐらいの店の事らしいです。なので、料理の数はあまり多くはありませんが、雰囲気は良くリラックスできる空間のあるお店です。食べ物のお勧めはピザとパスタです(マスターも自信を持っています)。ピザとパスタは、マスターに要望を伝えればアレンジもしてくれるので新しい味を発見できるかもしれませんよ。因みに私の個人的なお勧めはマヨチャーシューです。

このお店を活用する際に適しているシチュエーションは、社会人スポーツ大会後の懇親会(反省会)、4~6名程度の女子会かなと思われれます。初めてのデートには向かないかな(笑)。野辺地で食事、飲み会をする際には是非活用してみてください。

次は、株式会社ジェイテック山口様宜しくお願い致します。



アフロハーフリレーマラソン

株式会社クリハラント 島袋 洸

皆様、毎日の業務お疲れ様です。電装エンジニアリング株式会社の松橋様よりバトンを受け継ぎました株式会社クリハラントの島袋と申します。

私は2年前にこちらへ転勤となり新規制基準工事で活躍しております。仕事でもそうですがプライベートやイベントにおいても活躍していきまして、その中でも青森市で開催されるアフロハーフリレーマラソンに参加しました。

その名の通りアフロのカツラを被りそれをたすきに1チーム5人~20人まで1周750mのコースをリレー方式で28周(ハーフマラソン)完走を目指します。

その際に参加者はそれぞれ自由に仮装をして出場することが出来ます。もちろんガチのランナーの方はウェアを着ていますが、この大会はタイム以外の賞が設けられており「もつけ賞」という個人賞があります。

その日に一番目立った人に贈られる賞で前回の大会では見事私が受賞しました。

その際の仮装は公の場ではお見せ出来ませんのでカットさせていただきます。

気になる方は私の方まで連絡頂けると個人的にお見せします。今年は9月14日に開催されますので興味のある方は是非参加してみてください。日頃運動していない方でも距離が短いので誰でも気軽に走れますよ♪

もちろん参加するからにはもつけ賞を目指して仮装して頂けると盛り上がりますのでよろしくお願ひします！

次はニチアスエンジニアリングサービス株式会社安藤様宜しくお願いします。



ルアーショッピング!?

太平電業株式会社 渡邊 大介

皆様、毎日の作業お疲れ様です。木村化工機株式会社の富川様よりキラーパスを受けた太平電業株式会社の渡邊と申します。

私は、オヤジの三大趣味(釣り・ゴルフ・パチ○○)と言われる物をすべてかじっておりますが、今回は釣りについて書かせていただきます。

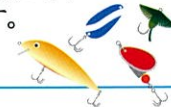
子供の頃から地元の北海道で餌釣りはやっておりましたが、ここ3~4年くらいは友達とルアーフィッシングを楽しんでおります。

私の住んでいる三沢市から主戦場であるむつ市脇野沢までは車で約3時間、行きはワクワクしながらなので疲れはあまり感じませんが、帰り道(特にボーズだった場合)はぐったりして帰路につきます。

一言でルアーと言っても釣りたい魚種により様々な形があります。(私は何でも釣りたい派)釣りに行けない日が続くとも釣具屋さんでルアーを購入しますが、これがなかなかのストレス発散と散財になります。

ここ最近、肝心の釣果の方は散々たる物なので写真は私のルアーコレクション(一部)を掲載します。

今回は六ヶ所再処理メンテナンスサービス株式会社の大野功貴様にキラーパス





夏季民宿

家は福井県の高浜町で夏は京阪神から海水浴に来られる方が多かったことも有り、民宿を営んでいましたが、現在は高速道路も整備され、また夏の楽しみ方も多様化し、海水浴客も少なく営業していません。今は夏が来ると懐かしい思い出になっています。

荒木 啓夫



関西の夏

私は単身赴任中なので、盆休みには家族の居る兵庫県明石市に帰省するのですが、まだ子供が小学生だった頃、子供が所属していたサッカーチームが主催する大会が、毎年その盆休み中に開催され、その手伝いで炎天下の中でラインを引いたりトンボを掛けたりしていました。長男のときは何ともなかったのが、次男の頃には私も東北の夏に慣れてしまっていて、まさに熱中症との戦いでした。(10年も前のことですが)

多田 登志彦



甲子園！高校野球観戦！

現役のところは、近くて遠い存在でしたが、近年は娘の要望もあり暑い`熱い`夏を感じに行っていました。3年前の光星学院 VS 東邦の完全アウェーもレフトスタンドで経験しました。六ヶ所に来て2年半、暫く行けていませんが今年には行くぞ！甲子園！

板倉 満



ロードバイク

颯爽と走り気持ちの良い汗をかき、空いたお腹に美味しいものを補充！

澁谷 圭一



さいくる de Talk

「夏といえば…」株式会社クリハラント



祭りと花火

私にとって夏といえば、地元三沢で8月下旬に開催される「三沢まつり」と「みさわ港まつり(夜の花火)」ですね。5月下旬から「山車(だし)」と呼ばれる物を制作し始めていくのですが、本番もさる事ながら、その過程や準備(呑みながら?)も夏の楽しみの一つとなっております。そして、まつり本番後は短い夏を惜しむように漁港での花火大会を子供と楽しむ。その頃には、秋の風を肌に感じますね。

北浦 一実



ねぶた祭り

ねぶたとは職人が竹と和紙で作る山車で、祭当日は灯をともして町を練り歩く姿が生で観れ迫力満点です！毎年、8/2~8/7まで青森市で開催されています。ハネト衣装(ねぶた祭用の正装)を着ていたら誰でも祭に参加出来ますので皆さんも是非参加してみてください！

藤田 紘平



冷たいお酒

暑い現場で作業して、帰って飲む冷た~いお酒。最高です。はい。



小野 智明



キャンプ

私、キャンパーでありまして夏季休暇の際は地元青森市に帰省し、八甲田連峰にてキャンプをしています。一人です。お盆期間中だと、ペルセウス流星群を見ることが出来ます。星を眺めながら飲むコーヒーは格別です。これが私のアナザースカイ。

鎌田 佑希



ビーチパーリー！

出身が沖繩なので地元に戻った際は友達と泳ぎに行つてその辺のビーチで朝までビーチパーリー(BBQ)を楽しんでいます。数年前までは、はしゃぎすぎてケガ人続出でしたが今はたしなむ程度に控えています！

島袋 洸



ドライブ

よく夏に地元の友達とドライブに行きます。地元は弘前ですが、ある年は陸奥までだったり去年は六ヶ所まで来てました！県外にも行くこともあり、いい気分転換になりますね！

津島 将導



再処理企業協議会 ホームページのご案内

再処理企業協議会では、ホームページを公開しております。当ホームページでは、設立趣意書、かわら版や会報等を紹介しております。また、会員限定のページもあり、入所時教育の申込やお知らせなど多くの情報を確認できます。当協議会では、ホームページの改善やコンテンツの充実に努めてまいりますので、是非当ホームページを奮ってご活用ください。

また、再処理企業協議会では、協力会社の皆様のご意見、ご要望を受付しております。以下にて、ご連絡ください。なお、相談者のプライバシーにつきましては厳重に保護されますのでご安心ください。

●ホームページアドレス

<https://www.saisyori-kigyoukyogikai.jp/>

●電話・FAX

0175-71-2487 平日 10時～16時
0175-71-2488



行事のお知らせ

10月…再処理施設見学会・ゴルフ大会

1月…餅つき大会

11月…講演会・フリースロー大会



事務局より

暑中お見舞い申し上げます。令和となつて全国的に重大な交通事故が頻発しているように感じますが、皆さんはいかがでしょうか。最近、通勤時に交通ルール・マナーを守らない車両がいるとの情報提供がありました。会員およびその協力企業の皆様「ゆとり・思いやり運転」をお願いします。

編集担当者より



コベルコ
プロフェッショナルサービス
門脇 好幸

コベルコプロフェッショナルサービスの門脇です。広報部会員として、6年目となりました。

今年度は試験的にイベント（ボウリング大会・ダーツ大会）の開催時期の変更やイベント（フリースロー大会）を増やすなど、部会としても試行錯誤しながら進めております。

今後も協議会会員の皆様にイベントへの積極的な参加をお待ちしております。



(株)ユアテック
佐藤 康

ユアテックの佐藤です。

今年の誕生日（1月）でアラフィフから正式に50sになりました。年齢を重ねるにつれて朝、目覚めるのが早くなると聞いていました。ホントですね！自分でもビックリですよ（笑）

朝の涼しい時間帯を有効に使いたいと思う今日このごろです。（今のところ有言不実行です）



東京パワーテクノロジー(株)
小林 健介

東京パワーテクノロジーの小林です。

本格的な夏場を迎え、熱中症のリスクが高まる時期です。きめ細かな体調管理と常に三現（現場・現実・現状）を把握し、リスクを先取りして災害・不適合の発生を防止しましょう。

